

日本のリーディングハイスクールを目指して

～創造性・独創性を育み、グローバル人材を育む教育活動～

本校の創立にあたって初代校長 善波 功 は、北海道の小天地を目標とするのではなく、全国屈指の学校を目指していました。現在、その志を今に引継ぎ、日本のリーディングハイスクールを目指して時代に応じた様々な教育活動に取り組んでいます。

入学生受入の方針
～入学生の姿～
「アドミッション・ポリシー」

「カリキュラム・ポリシー」教育課程の
西高スタンダード
「深く、しっかりと学び」の推進

編成・実施の方針～学習の在り方～

幅広い教養、将来の研究活動の基礎となる学力の定着を図ります。
また「総合的な探究の時間」との関連を図りながら教科横断的な視点で学習の深淵を極め、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等を育成します。

卒業認定の方針
～卒業生の姿～
「ディプロマ・ポリシー」

本校は、創立百年を超える道内屈指の伝統校です。

校訓「自由 自律 叡智 創造」や西高実行精神「やることはやる やるときはやる やれるだけやる」で表される校風が脈々と受け継がれており、これまで多くの優れた人材を輩出してきました。

本校の教育の大きな特徴は、「深く、しっかりと学び」の上に、SSH事業で開発した「創造性・独創性を開花させる教育活動」や「グローバルな視野を育成する教育活動」を豊富に取りそろえていることです。みなさんの中で、将来は医学を含む科学技術系人材として、また、グローバルリーダーとして活躍したいと考えている人は、是非とも本校で学んでほしいと思います。

本校では、次のような生徒の入学を求めています。

【育成すべき資質・能力】

- ◆学業、人物ともに優れ、将来の夢や希望を実現させようとする強い意志がある生徒
- ◆旺盛な知的好奇心を持つ生徒
- ◆国際交流や国際理解に強い関心を持ち、次世代を担うグローバル人材に必要とされる資質・能力を高めたい生徒

「総合的な探究の時間」における探究活動

第1学年探究テーマ例(R1年度)



第1学年 ポスター発表

- ・効率の良い暗記方法とは？
- ・じゃんけんの勝率は上げられるのか？
- ・望んだ仕事に就くために
- ・入浴と成績に相関性はあるの？
- ・西高で一番集中できる部屋をさがせ！
- ・許されやすい謝り方
- ・一ヶ月で長文読解力はつくのか？
- ・血液型と性格は関係するの？
- ・最強の準備運動(準備運動について)
- ・音楽をかけると掃除が早く終わる？
- ・私たちはグローバル化していない？
- ・好きなお菓子と人間性に関係はあるのか？
- ・色が勉強に与える効果は？ など

第2学年探究テーマ例(R1年度)



第2学年 学年全体発表

- ・様々な腹筋トレーニングとトレーニングの頻度が腹筋に及ぼす効果
- ・札幌市内に必要なコンサート会場を作るには
- ・インフルエンザ予防接種の必要性
- ・鹿肉の特徴と食べやすい料理
- ・売れている漫画に共通する要素
- ・ヒット曲とコード進行の関係
- ・左利きの人の方が絵が上手いのか？
- ・昔の納涼から学ぶ現代の夏をエコに乗り切る方法
- ・本当に勉強したい人は勉強できるようになる？
- ・「写真」の住所
- ・ダンスの必修化について など

西高プログレス(ポストSSH) 「創造性・独創性を開花させる教育活動」の推進

●国際社会で活躍している方による講演会の実施

- 進路講演会:著名な大学教授の講演(R1:中央大学「AI原則とロボット法」)

●高大連携「科学技術系人材育成プログラム」

- 札幌西高校地学巡検→留萌管内
- サイエンスキャンプ(生物)→早稲田大学
- 研究室訪問→東京大学、北海道大学等
- 科学に関する特別講義



R1 進路講演会

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)事業で開発したプログラムなどを活用し、国際社会で通用する、高度な素養を備えた人材の育成に取り組んでいます。

●高大連携「医療系人材育成プログラム」

- 医学セミナー→札幌医科大学の講師による講演
- 地域医療体験活動→旭医大と連携した病院実習



北大研究室訪問(地球惑星科学科)

●理数系コンテスト等への参加

- 科学の甲子園北海道決勝大会出場
- 物理チャレンジ&化学グランプリ
- 青少年のための科学の祭典参加



科学に関する特別講義

卒業までに次のような資質・能力を身に付けることを求めています。

【育成すべき資質・能力】

- ◆創造性や独創性にあふれ、高い知性と豊かな情操、強い志を兼ね備えていること
- ◆多様化した国際社会で主体的・協働的に生きる資質を身に付けていること



本校では、国や道からの支援や西高の支援団体である「一般財団法人 札幌西高会」、「輔仁会」、「振興会」、「PTA・後援会」等からの支援も受けており、毎年、生徒の学習活動や諸活動(西高プログレスや海外研修等)に取り組みやすい学習環境をつくるよう努めています。西高に入学して、将来日本のみならず世界で活躍する人材となる素養を身に付けましょう。



第35代校長
五十嵐 晋

西高グローバル・エデュケーション 「グローバルな視野を育成する教育活動」 の推進～R1年度 海外研修参加者40名

海外セミナーの開催や外国人研究者による講演会等を行うとともに、様々な海外研修への参加や海外留学を通じた国際交流を推進するなどグローバル人材の育成に取り組んでいます。



R1 アイルランド研修



R1 シンガポール研修

●海外セミナーの開催実績

- 駐日アイルランド大使による講演会(H29)
- 西高グローバルセミナーの開催(H28～)

●イギリス短期研修の実施(参加生徒10名)

夏期休業中に実施する研修。他校生との合同実施

●アイルランド研修の実施(参加生徒16名)

滞在10日間中、現地高校の授業体験や大学訪問、博物館・美術館等での研修実施

●シンガポール研修の実施(参加生徒12名)

7日間にわたってアジアNo.1の大学NUSキャンパスツアー、日系企業見学、語学研修を実施

●西高生国際交流の派遣実績(主な事業)

- 北海道・アルバータ州高校生交換留学事業
- 高校生世界の架け橋事業(H26～3名)
- 高校生アジアの架け橋事業(H26～6名)
- JENESYS 2018 韓国研修(H30～14名)
- トビタテ留学Japan日本代表プログラム(H27～1名)
- 北海道青少年中国派遣事業(H28～1名)
- Dot STATION Summer Tour 2018 中国(H30～1名)
- 日韓高校生交流キャンプ広島(H30～1名)
- 日本の次世代リーダー養成塾(H29～2名)
- 半年以上の海外留学等(H30～3名/英国・米国・ドイツ)
- 留学生の受入(H30～1名/スイス)